

正絃社合奏団30周年記念コンサート ～華舞歳々～

●日時 平成28年10月2日(日) 午後4時開演(開場3時30分)

●会場 名古屋市芸術創造センター 名古屋市東区葵一丁目3番27号
TEL 052-931-1811



入場料

指定席 前売:3,500円 当日:4,000円
自由席 前売:3,000円 当日:3,500円

主催／正絃社合奏団

共催／あいちトリエンナーレ実行委員会

後援／名古屋市

(公財)名古屋市文化振興事業団

(公財)日本伝統文化振興財団

愛知芸術文化協会(ANET)

箏曲正絃社



GUEST PLAYERS

舞踊／三代舞踊団
ソプラノヴォーカル／西みほ
ドラム／倉田大輔
ベース／島田剛
尺八／野村幹人
鳴物／住田長千果
堅田喜代音
指揮／野村峰山

SEIGENSHA PLAYERS

箏・十七絃・三絃・歌／
野村祐子
野村倫子
正絃社合奏団
正絃社合奏団OB
正絃社幹部会員有志



STAFF

舞台監督／牧村紀男
照明／平博章
音響／犬塚裕道
舞台／伽藍堂

PROGRAM

第1部—名曲ジャズメドレー—
インザムード
テキーラ
虹の彼方に
マイ・フェイバリット・シングス
上を向いて歩こう ほか

第2部—創作邦楽組曲—
近江羽衣抄
フィナーレ～華舞歳々～

チケットのお求め先

○チケットぴあ TEL 0570-02-9999 [Pコード 304-612]

○名古屋市芸術創造センター TEL 052-931-1811

○名古屋市文化振興事業団チケットガイド

TEL 052-249-9387 (平日9:00～17:00／チケット郵送可)

※名古屋市文化振興事業団が管理・運営する文化施設窓口でも
お求めいただけます。

○正絃社事務局 TEL 052-241-2114

お問い合わせ

○正絃社合奏団 TEL 052-241-2114 <http://seigensha.net/>

正絃社合奏団30周年記念コンサート ~華舞歳々~

GUEST PLAYERS

三代真史 ジャズ舞踊家・振付家 & 三代舞踊団

ニューヨーク・ブロードウェイダンスセンター所長フランク・ハチット氏に師事。1990年、芸術監督・坂本久美子と共にプロダンスカンパニー〔三代真史ジャズ舞踊団〕を結成、プリンシパルダンサーとして名古屋を拠点に、世界中で活躍。1999年、「Jazz Dance World Congress」(アメリカ) 振付コンクールで日本人初の金賞受賞。日本ジャズダンス芸術協会理事(東京)、敦賀大使(福井県敦賀市)、名古屋文化短期大学客員教授。

三代真史率いる三代舞踊団は「愛と勇気と夢」をコンセプトとするプロダンスカンパニー。ジャズダンスワールドコンгресス世界大会「国際プロフェッショナル公演」日本代表として17大会連続で招聘出演。和魂洋才のジャンルを超えたアコバティックなダンス得意としてアメリカ、ヨーロッパ、ロシア、メキシコ、アジア各国で多くのツアー公演を開催。世界で高い評価を得て活躍している。



西みほ ソプラノヴォーカル

大分県竹田市出身。武蔵野音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。数多くのオーディションに合格し、各地でコンサートにデビュー。2006年のファーストアルバム「TENDERLY」、竹田市制作「竹田浪漫」など多くのCD発刊。幅広いカタゴリーにクリスタルヴォイスで多くのファンを魅了。ライブコンサート出演のほか、スタジオ「ハウスムジーク」ヴォイストレーナーとしても活動。熊本震災支援コンサートを各地で開催し、郷里へエールを送る。西みほ公式ホームページ <http://www.smilemipon.com>



住田長千果 鳴物

幼少より日本舞踊、唄、三味線等を修得、鳴物を住田流四世家元住田長三郎師に師事、1989年、住田長千果の名を許される。テイチクレコードより民謡や「新内しぐれ」など歌謡舞踊オリジナル曲を発表(青山千果)。1986年、NHKオーディション合格。名技連組合の鳴物指導、「にっぽんと真ん中祭り」各チームオリジナル曲の鳴物・唄に出演。広小路夏祭り「ECOまいか踊ろまいか」、名古屋港祭「みなとヤレコノ!」などを発表し、名古屋を中心に舞台、イベントなどに活躍している。

堅田喜代音 鳴物

堅田喜代師に雌子を師事。2001年、東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。2003年、堅田流三代目家元(人間国宝)堅田喜三郎師より堅田喜代音の名を許される。現在、名古屋を中心に活躍中。藍ノ会雌子指導。鼓調会会員、(社)長唄協会会員、名古屋邦楽協会会員



SEIGENSHA PLAYERS



野村祐子 箏・三絃・作曲

箏曲作曲・演奏家の両親のもと3歳で初舞台、14歳より作曲を始める。筝リサイタル、オーケストラ共演、NHKFM放送などの演奏、学校関係、各地三曲協会、滋賀県長栄座への指導など全国的に活躍。正絃社「春の公演」「正絃社合奏団コンサート」を開催。名古屋市民芸術祭賞・市芸術奨励賞など受賞。愛知県立芸術大学・愛知大学・金城学院大学非常勤講師、NHK名古屋文化センター講師、愛知芸術文化協会副理事長、正絃社合奏団主宰。

2002年、父、野村正峰より正絃社二代家元を継承。



正絃社合奏団
若手演奏家の育成と正絃社オリジナル作品の演奏レベル向上と邦楽の発展を目的として、野村祐子を团长に1986年結成。1987年「第一回正絃社合奏団箏曲演奏会」以後、各地での自主コンサート、駅ちかコンサート、震災復興支援、やっとかめ文化祭などイベントに活躍。古典を土台に現代の多彩な創作作品、クラシック、ポピュラーなど幅広いレパートリーに挑戦している。



野村倫子 箏・太鼓

野村正峰三女。幼少より邦楽に親しむが、学生時代はドラムに熱中し、バンド活動で自由な音樂感性を磨く。現代邦楽作曲家・水野利彦を夫君に持ち、各種イベント、コンサートなどに精力的に活動。「涙そうそう」「雨のち晴レルヤ」など、J-POPヒット曲の和樂器アレンジ「POPS集」は大日本家庭音楽会発行ベストセラー。愛知県立芸術大学非常勤講師。大阪経済大学芸術会邦楽部等顧問。ポップスコンクール(大日本家庭音楽会)審査員。正絃社大師範・家元補佐。



箏曲正絃社
昭和28年開設の野村正峰・秀子箏曲教室の拡大により、昭和40年、名古屋を本拠地に「箏曲正絃社」を名のる。野村正峰・祐子の叙事溢れるオリジナル作品を特色に、全国的な箏曲の振興に貢献。野村ふみりーが活躍する正絃社「春の公演」には全国から約400余名の会員が参集し、箏曲界の注目を浴びる。

愛知県芸術文化選奨文化賞、名古屋市民芸術祭審査員特別賞受賞。